



グリーンベルト植栽活動や放流活動などを通した・・・

漁業者と農業者との協働作業

漁業者と農業者との相互理解

その思いは・・・

区長の方々や子供たち、地域や県民・企業
を巻き込んだ活動

行政の横の連携と福祉との連携

効果的・継続的な赤土等流出防止活動の環へ・・・

スライド11

漁業者と協働作業を実施し、相互理解が高まりました。
区長や子供たち企業、行政や福祉などとの連携を図りました。

**『協働』による
赤土等流出防止活動の環は・・**

**漁業者が主体となって
グリーンベルト植栽活動へ
繋がっています。**

スライド12

今年度の6月2日に、本部漁協が主体となったグリーンベルト植栽事業でベチバを500本の植栽へと展開しました。

11. 本部漁協のグリーンベルト植栽活動取組み



県内では最初の漁業者主体の畑の廻りへのグリーンベルト植栽活動を実施し農家の方も参加しました。

- 日 時：24年6月2日(土) 14:00～15:00
- 場 所：本部長辺名地地区
コーヒー畑(コーヒーの樹木を植えたばかりで、裸地状態になっており赤土等の流出が懸念されたため)
- 植栽距離：畑の廻り約80m
- 植栽植物：ベチバ－500本
- 参加人数：31名

スライド13

コーヒー畑周辺で行い、漁協を主催としたのはおそらく県内初であり、NHKでの放送もありました。

12. 本部漁協グリーンベルト植栽活動の状況－1



スライド14

植栽状況の写真です。

13. 本部漁協グリーンベルト植栽活動の状況-2



スライド15

植栽状況の写真です。